

四季の路から



地域福祉だより
第2号(通巻125号)
平成30年9月15日発行
森の里地区
地域福祉推進委員会

地域福祉推進委員会 HP <http://morinosato-tiikifukushi.com/>

今年も開催！敬老会のお知らせ

9月30日(日) 10~11時30分 森の里公民館体育室

敬老会プログラム

- ① ジャグリング 東京農業大学 Splicing) スプラインシંગ
 - ② 華の舞踏絵巻 舞踏シヨ一 劇団 綺星輝 きせき
 - ③ 簡単な健康体操
- 玉川・森の里地域包括支援センター

「長寿おめでとう」です。厚木市内で百歳以上の方は42人を数える様になりました。今や人生百年(歳)! 信長が好んで歌い舞った「敦盛」の一節「人生五十年、・・・」からは想像の範疇にありません。若い人の割合が減少する中で、高齢者が国の施策の恩恵を享受しているだけでは、日本の将来は望めません。高齢者自身が、長きにわたり自分の健康な生活を送れる日常を、それぞれが心掛けるこそが大切ではないかと思えます。毎年、森の里地区地域福祉推進委員会では、75歳以上の高齢者の方々に楽しいひとときを過ごして頂けるようにと敬老会を開催しております。是非多くのかたのご来場をお願いします。イベントも趣向を凝らしてお待ちしています。昨年と同様に、対象者には民生委員がご自宅を訪問し、案内状とお祝い品をお渡し、出欠を確認させて頂きます。また今年90歳を迎えられた方には長寿お祝い品が贈られます。

■おふたり目は1丁目にお住いの***さんです。

出身は台湾の澎湖島で引き揚げてからお父様とお母様の実家がある新潟と静岡で育ちました。

子どもの頃は一人遊びが好きな目立たない子どもだったそうです。また小さいころからしっかり者と言われていたお姉さんになんとなく引け目を感じていたようですが、煮炊きなどの家事を任される中で自分なりの工夫をしていたことが5年生の時にクラスで1人理科で100点をとれたことにつながって、担任の先生に褒められ自信が持てるようになったそう。

その後自活できるようにと小学校の先生となりました。「ピアノが好きで学校のピアノを弾いてばかり少し変わった先生だったかもしれません。子どものいい所を見つけてあげること、自分を発見できるよう問いかけることを心掛けてきました。」とおっしゃっていました。

森の里に住むようになったのは3人のお子さんも独立し2人暮らしになってから。素敵な環境に一目ぼれで決めたそうです。

今は月に一度お茶の水の折り紙会館まで行き、「紙工芸」などの新しい作品に触れるたび刺激をもらって、

教わったり製作したり、またこじんまりと教室で教えることなどが楽しいそうです。

そんな楽しみも、長い教師生活の中で出会った2年生の折り紙が大好きな男の子との縁があったからだそうです。

「私はいろんな人との縁に恵まれてきて感謝しています。」と豊富なエピソードと一緒にお話ししていただきました。(ぬ)

***さん (79)



■おひとり目は森の里5丁目にお住まいの****さんを御紹介します。

森の里には、昨年4月新しく出来たダイヤモンドライフ森の里ヒルズに越してきました。「これまでは、東京豊島区に長年住んでいましたが、健康の事を第一にと考え、残る人生を環境の良い所で楽しく過ごしたい。そんな気持ちから、ここ森の里を選びました。」

生まれは、静岡県浜松市。昭和9年4月、8人兄弟(姉妹4人・弟3人)の次女として生まれ育ちました。家は、たまり醤油の製造販売を営んで暮らしていました。幼い時の思い出は、段々激しくなる戦争、空爆や艦砲射撃の轟音と恐さに震えていた事です。

昭和21年4月、女学校に入学しました。戦争も終わり、少しずつ社会も整いつつ、この年に学制が6・3・3年に変ったのを覚えています。3年間軟式テニスで、体を鍛えたのが今に繋がっていると話されます。

卒業ま近、就職先を考えていたら、学校の事務員をしてみないかと言われ、数年女学校で働きました。その後、東京に嫁いだ姉の近くにある会社に入り、暫くして、その会社の方と新たな事業を始めました。石油化学製品を取り扱い、小さい会社で時間を忘れて働いたものでした。身を粉にして32年間頑張りました。

会社の接待でゴルフを覚え、今はターゲットバードゴルフを森の里の人達と愉しんでいます。

「百歳まで生きることを目標にして、頑張ります。」と力強い氣の入ったお言葉でした。(松)

****さん (84)



お誕生おめでとうございます！

H29年7月に***さん（2丁目）が、
H30年1月に****さん（1丁目）が誕生されて森の里の一員になりました。
健やかなご成長を願っています。（森の里地区地域福祉推進委員会）



起震車で地震体験を！

9/28(金) (雨天延期)

10:00~11:45

森の里公民館の前の広場にて

熊本地震の時、起震車で疑似体験した方が「訓練していたので落ち着いて行動できた。」と言っていました。

このチャンスに起震車体験をして、いざという時の備えに役立てください。



森の小さな子育てサロン

森の里児童館 10:15~11:45

9/28(金)▶平常サロン 絵本読み聞かせもあるよ

防災訓練で起震車体験（雨天延期）

10/26(金)▶平常サロン

いつも多くの方にご参加いただきありがとうございます。

7/27日(金)「磁石でつりごっこ」を3丁目自治会館にて実施。

うれしい！お子さんだけで32名の参加。パパ、ママ、グランパ、グランマも加わり大盛況でした！

用意した「お魚」代わりの折り紙とヨーヨーは釣っては戻しをくり返し、何度も楽しんでいました。

最後は絵本と大型絵本の読み聞かせ。ボランティアの中学生4名と小学生1名が大変力になってくれ、あっという間に楽しい時間が過ぎました。

お土産の「お魚」たちを手にした子どもたちの笑顔はとっても輝いていました。



ミニデイ追加募集

【健康】スカットボール

どなたでも気軽にスカットできます。

対象：65歳以上。

日時：9月21日(金)

13:30~

場所：森の里公民館

2階集会室

持ち物：飲み物、
汗拭きタオル

参加費：無料

申込み：前日までに

①氏名②住所③電話番号を書いて
公民館ミニデイポストへ



西高☆地域貢献デイのお知らせ

厚木西高校の社会体験活動へ一緒にご参加ください

10月23日(火) 11時若宮公園ステージ前集合

14:45~15:45 清掃活動

喫茶室のお知らせ

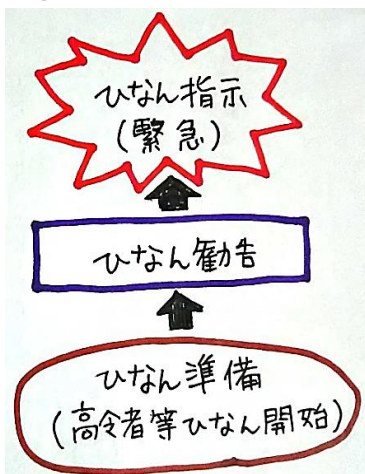
●森カフェ@パークサイドハイツ集会所 9/25(火) 10:30~15:00

●ふれあい喫茶@4丁目自治会館 10/2(火) 10:30~15:00

防災心得、いちにさん（風水害時）

台風シーズン到来！

- ①ひなん情報の確認 防災無線・防災ラジオ・テレビニュースなどで知る。
- ②ひなんレベルの確認 「ひなん準備」で動けるようにする。 ⇒ 勧告 ⇒ 指示
- ③何を持ってどこへ行くかを確認 .. 各自日頃から非常持出し品を用意する。



市が発令する避難情報について（厚木市防災・危機管理ホームページより）

▶3種類の避難情報 市からの避難情報は、「避難準備・高齢者等避難開始」・「避難勧告」・「避難指示（緊急）」の3種類があり、上に行くほど、避難の緊急度が高まります。

▶状況に応じた避難行動について 避難情報が発令された後取るべき避難行動は、皆同じではなく、各自が置かれた状況により異なります。

早い段階では、親戚や知人宅、市が指定する緊急避難場所（地区市民センター、小中学校）への避難が一番有効な方法になります。また、建物への浸水が始まったり、雨風が強くと屋外へ出ることに危険を感じたら、市からの避難情報を待つことなく、自宅の2階以上やがけの反対側の部屋など、より安全な場所へ避難してください。